



往生山だより

令和4年 2月 7日

NO.19

文責 校長 五十嵐

ご理解とご協力, ありがとうございます。

保護者・地域の皆様には、学校の感染症拡大防止対応にご理解とご協力をいただき、心より御礼申し上げます。今後も、これまで行ってきた感染症対策を継続的に子供達と共に振り返り、しっかりと実行していきます。また、どんな状況においても常に他者を思いやる心を忘れず、温かい人間関係をもとにした生活を送ることができるよう支援していきたいと思ひます。そして、新年度に新たな希望と期待をもって臨むことができるようしっかりとまとめを行っていきたくと思ひます。今後も、保護者・地域の皆様のご理解とご協力をよろしくお願ひいたします。

大柳とのお別れ, いつまでも心の中に……。

学校のシンボルツリーとして、入遠野小学校と多くのいりとおっ子を見守ってきた「大柳」。状態の悪化による事故防止のため伐採することを決定し、1月18日には全校生とのお別れの会、そして、24日に伐採・植樹をしました。

お別れの会では6年生の永山さんが心のこもった「お別れの言葉」を発表してくれました。全児童の思ひを代弁した温かい言葉でした。



『お別れの言葉』 児童代表 6年

わたしと大柳のとの思ひ出は、友達と大柳の周りでおにごっこをしたことです。おにに追いかかれた時は、大柳のおかげで逃げ切ることができました。

大柳とは今日でお別れですが、教育目標にあるように「大柳のように、強くしなやかな心身ともにとくましい子ども」でいられるように、これからも一生懸命がんばっていきます。

今まで長い間、私たちを優しく見守ってくれて、ありがとうございます。

24日は業者の方々が安全面に十分配慮しながら作業を進めてくださいました。切り倒される「大柳」を目の当たりにするのはとても悲しく寂しいものでした。教室の窓越しから作業を眺めていた子供達も同じ思ひだったことと思ひます。降々とそびえ立ち、枝いっぱい葉を茂らせたその雄姿をいつまでも心に焼き付けておきたいと思ひます。そして同日、新しい「大柳」を植樹しました。まだまだ小さく細い「大柳」ですが、学校や地域のシンボルとして大きく大きく成長することを心より願ひます。

【お知らせ】

- 25日(金)には今年度最後の授業参観を実施します。まとめの学習に真剣に取り組む子供達の様子を見守りください。また、授業参観後は、時間短縮を図りながら学級懇談会も実施します。なお、感染症拡大防止対応として PTA 全体会は行いません。また、授業参観へも各家庭1名の参加といたします。ご理解とご協力のほど、よろしくお願ひいたします。(内容等に変更がある場合は、メール等でお知らせいたします。)
- 1月27日から、いわき市において「まん延防止等重点措置」が適用(～2月20日)されました。残念ながら、収束への見通しが持てない状態が続いています。今後も、これまでメールやお便り等でお知らせした感染症対策を徹底していきます。また、行事等についても感染症対策をとりながら「今、できること」を考え、内容等を工夫して実施していきたいと思ひます。